

平成23年度各会計予算

総額 56億1,532万9千円

一般会計 44億7,000万0千円

齋賀弘孝氏を予算特別委員長に選任し、7・8日の両日で審査の結果、原案通り可決

歳出の質疑

(主要部分のみ)

◆総務費◆

◆無量谷委員

職員研修(まちづくり)事業の目的は。

◆藤井主査

本条例に合った技能を持った職員の養成が必要との認識。

◆西澤委員

おもしろ科学館の屋内イベントについては道の経産局の予算ですが、町ほどの程度関われるのか。

◆飯田主幹

イベント内容についての要望はある程度聞き入れてもらっているが、業者の選定には関わっていない。



おもしろ科学館

◆高橋委員

エネルギー施設見学会の増額は何か。

◆飯田主幹

今までの道外研修の他、道内の泊村の見学を見込んでいます。

◆佐々木委員

情報通信施設運営事業の詳細は。

◆藤井主査

新たに住宅を建てられた方に線を引き込むための工事費や既設電柱の添架移設工事費、土地借上料や使用料などですがいずれも流動的です。NTTとの契約では、インターネットの加入者数に応じて収入が見込めるので加入者が増えると運用経費が減っていく仕組みです。

◆吉原委員

パスポートを幌延の役場で発行して頂くことになりましたが、住民基本台帳カードとの関連は。

◆大村主幹

道からの権限委譲事務として23年10月から旅券事務も実施する。住基カードとの関連はない。

◆民生費◆

◆植村委員

長寿まつりの内容について懇談会等で見が出ていると聞いているがどのように行うのか。

◆町長

多数の方々は大変喜んで参加して頂いていると思っっている。今後更に問題点があれば検討して行くが現在のところ問題は無いと思っっている。



長寿まつり

◆佐々木委員

保育所費について。定員いっぱい状態の状態で運営していると記憶しているが、待機児童はいないのか。

◆吉原所長

3月に63名の入所を受け入れておりますが待機児童はいない。

◆農林水産業費◆

◆西澤委員

生乳成分検査事業について、その成果は。今年度の検査

◆山本主査

今年度の検査



ブルーポピー

予定頭数は5万1千頭。その検査料の1/2を町が補助している。良質乳の生産割合が平成12年度は5割、現在は8割、9割になっている。無量谷委員 幌延町には近隣町村にない程クラスがいますが具体的な駆除方策は。

◆羽田主査

例年は猟友会にお願いしているが市街地等では撃つことが出来ないため箱罠を購入して市街地のクラス対策と考えている。

◆商工費◆

◆佐々木委員

地域再生加速事業の内容は。

◆島田主査

1点目はブルーポピーを繁忙期に見せることが出来ないか、開花